

学校だより



〈令和7年 9月1日発行〉

【学校教育目標】

- ◎ 自分で考え 行動する子
- 心豊かで 思いやりのある子
- 体をきたえ 元気な子

コミュニティ・スクール「家庭・地域とともに歩む教育活動の推進」

明治3年3月3日創立

立川市立第一小学校

校長 神田 恭司

〒190-0023 立川市柴崎町2丁目20番3号

TEL 042-523-4428

042-522-2114 (あおぞら学級)

FAX 042-529-0840

URL <https://www.tachikawa-edu.jp/es01/>



「熱中症警戒アラート」と「熱中症（特別）警戒アラート」

校長 神田 恭司

厳しい暑さが続いた夏休みが明け、子どもたちの明るい声が学校に戻ってきました。

今年の夏は記録的な猛暑となり、「熱中症警戒アラート」が、何度も発表されるほどでした。新たに導入された「熱中症（特別）警戒アラート」の発令はありませんでしたが、熱中症による健康被害が広範囲で発生する恐れがある場合に発令される「熱中症（特別）警戒アラート」には、注意が求められます。これらのアラートは、単なる天気予報ではなく、命に関わる暑さへの重要な警告です。日差しの強さや気温の高さには十分注意が必要な夏となりました。

そのような中でも、子どもたちは家庭や地域の中で、様々な貴重な体験を積み重ねてきたことと思います。旅行や自然体験、自由研究、スポーツ、地域の行事への参加など、それぞれの夏の思い出が心を豊かにしてくれたことと思います。こうした体験の一つ一つが、今後の学びや生活に生かされていくことを願っています。

9月からは、いよいよ運動会の練習も始まります。暑さがまだ残る中での活動となるため、子どもたちの体調をしっかりと見守りながら、無理の無いよう計画的に練習を進めてまいります。学校では、水分補給の声掛けや休憩時間の確保など熱中症予防にも引き続き取り組んでいきます。

また、9月は台風シーズンでもあります。近年は大型で進路が読みにくい台風が多く、突然の大雨や防風により、交通機関の混乱や安全確保が難しくなる場面も少なくありません。学校では、気象情報を注視しながら、子どもたちの安全を最優先に対応してまいります。場合によっては、登下校時刻の変更や臨時休業などの措置をとることもあります。

これまでもお伝えしていますが、「午前7時時点、特別警報・警報（大雨、洪水、大雪、暴風、暴風雪）の発表（熱中症特別警戒アラートは前日午後2時の正式発表）」があった場合、臨時休業になります。

ご家庭でも、引き続きお子様の健康観察、登下校の安全、水分補給のための水筒の持参等、天候急変への備えなどにご協力いただきますようよろしくお願いいたします。学校と家庭、地域の皆様と連携しながら、子どもたちが安全・安心な環境で、充実した学びを進めていけるよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

	熱中症特別警戒アラート	熱中症警戒アラート
発表主体	環境省	環境省・気象庁
目的	重大な健康被害が生ずるおそれを発表	熱中症の危険性に対する「気づき」を促すもの
発表基準	都内情報提供地点11か所全てにおける翌日の日最高暑さ指数（WBGT）が 35以上	都内情報提供地点11か所いずれかにおける翌日・当日の日最高暑さ指数（WBGT）が 33以上
発表時期	前日14時	前日17時、当日5時
主な伝達方法	都道府県宛メール 気象庁気象情報システム 環境省ホームページ	気象庁気象情報システム 環境省ホームページ
R6実績	発表なし	37回